

＜岐阜市障害者総合支援協議会での医療的ケア児に関する取り組み＞

H29 年度

日時	平成30年1月22日（月）午後3：30～5：00 場所：市役所 大会議室
テーマ	医療的ケア児に対する連携体制づくりについて
参加	障害児通所支援事業所・障害福祉サービス事業者（短期入所） 14か所 一般・特定・障害児相談支援事業者等 15か所 関係機関、市役所関係課 18か所 合計51人
議事内容	医療的ケア児の支援を実施している事業所や機関が少なく、十分に支援を受けられない、一部の支援者に負担が集中しているなどの現状がある。医療的ケア児が必要な支援を円滑に受けることができるよう、医療的ケア児の状況や必要な支援について知り、各機関が自分たちにできることから支援を行い、支援の輪を広げ、関係機関の連携体制を整えるために協議した。
成果	保健・医療・福祉・教育の分野から関係者や事業所が参加し、それぞれの支援状況等を話し、些細なことでも支援できることから取り組むことの大切さを共有した。今後も医療的ケア児への支援体制・連絡体制について協議が継続できるとよい。

H30 年度

日時	平成31年2月7日（木） 午後3：00～5：00 場所：八ツ寺庁舎2-A 会議室
テーマ	医療的ケア児の支援について
参加	障害児相談支援事業所（17か所）、障害児通所支援事業所（6か所）、医療型短期入所（4か所）、日中一時支援事業（2か所）、訪問看護事業所（6か所）、特別支援学校（3か所）、市役所等関係機関（9か所）、登壇（5か所） 計：55名（50か所）
議事内容	医療的ケアが必要な障がい児（医療的ケア児）の身体的状況を理解し、またご家族の声を聴き、実際に行っている支援、必要な支援等の状況を共有し、保健、医療、福祉、教育の分野それぞれの役割を確認するとともに医療的ケア児への支援の充実に向け、関係機関の連携体制等について検討する機会として開催。
成果	重症心身障害児や医療的ケア児の身体や関わり方、てんかんの病状等について理解を深めた。各専門分野が医療的ケア児や家族へ行っている実際の支援や必要時、情報交換や会議等行っている状況を共有した。お子さんの体調不良のため登壇予定であった当事者のご家族は欠席されたが、動画や原稿代読にて、児の状況や必要な支援について理解を深めることができた。医療・保健・福祉・教育等各関係機関がそれぞれの役割を理解し、連携を強化して今後の支援に生かしていくことが期待される。